

企業理念体系を100周年を機に刷新

当社はこのたび、2022年9月に創業100周年を迎えました。

この創業100周年をきっかけに、企業理念体系（パーパス、ビジョン、バリュー）を刷新することに加え、企業理念体系の内容を凝縮し、主に社外とのコミュニケーションにおいて端的に伝える短いメッセージとして、ヨコオとして初めてのブランドスローガンおよびステートメントを制定しました。

新しい理念体系は、「パーパス（存在意義）」、「ビジョン（目指す姿）」のほか、従業員が大切にす共通の価値観として、行動指針となる「バリュー（価値観）」を加えた3つで構成しています。

ヨコオ企業理念体系

Purpose （パーパス） 存在意義

人と技術で、いい会社をつくり、
いい社会につなげる。

もっと社会に貢献したい。
そのために、ヨコオをもっといい会社になりたい。

私たちは、多様な仲間の声に耳を傾け、世界に目を向け、
安心安全な未来のために、社会の進化と課題解決に
真摯に取り組む「いい会社」をつくっていきます。

人と技術で「いい会社」をつくり、
ステークホルダーの皆様とともに
持続可能な「いい社会」の実現に貢献していきます。

Vision （ビジョン） 目指す姿

社会ニーズのその先に、人と技術で挑戦し、
「新しい」を生み出し続ける進化永続企業。

私たちは、お客様や社会の要望に
「期待を越える結果で応えたい」という強い思いから、
人や技術・プロセスなど、自ら変化し、
時代に合わせて進化してきました。

これからも、新しい技術やプロセス開発への挑戦にとどまらず、
ビジネスモデルの変革や、
多様なパートナーとの共創などを通して、
進化していきます。

私たちは、日々変わりゆく社会ニーズのその先に、
人と技術で挑戦し、「新しい」を生み出し続ける
進化永続企業を目指していきます。

理念体系の最上位は、従来、企業使命（ミッション）という言葉を使っていましたが、より社会との関連性を意識した言葉である、パーパス（存在意義）に変更しています。

これは、当社の成長だけでなく、真に持続可能な社会の実現に向けて、その一員としての私たちの存在意義と目指す姿に加え、具体的な指針となる価値観を定めたものです。

次の100年においても必要とされる企業になるために、この新しい理念体系とスローガンの下、一営利企業として事業を営み利益を追求するだけでなくさまざまな社会課題の解決に真正面から向き合い、引き続き企業価値の向上に努めていきます。

Value （バリュー） 価値観

Respect 尊重

多様な個性を尊重し、一人ひとりに誠実に向き合う

Fairness 公正・公平

公平かつ透明性をもって、正しい行動をとる

Ownership 当事者意識

何事も自分事として捉え、自ら考えをもって行動する

Challenge 挑戦

失敗を恐れず、活かし、「新しい」に挑戦し続ける

Innovation 革新

柔軟な発想力と応用力で、日々革新に挑み続ける

ブランドスローガン

幸せを、進化させる。

ブランドステートメント

幸せというものに、解はあるのだろうか。

すべての人が幸せを享受できる答えをつくりだすことは
不可能かもしれない。それでも挑みたい。

人と技術の力で、いい会社をつくり、いい社会につなげ、
幸せをも進化させたい。

私たちヨコオは、1922年の創業よりコア技術を磨き、
革新し続け、社会の期待に応えるという
全員の熱い想いで困難を乗り越えてきました。

これからも、多様な仲間の声に耳を傾け、世界に目を向け、
従業員を支える家族、お客様、お取引先様、地域の皆様など、
すべてのステークホルダーの方たちと一緒に、
幸せないい未来の姿を思い描き、「新しい」に挑戦し続けていきます。

幸せを、進化させる。

ヨコオ